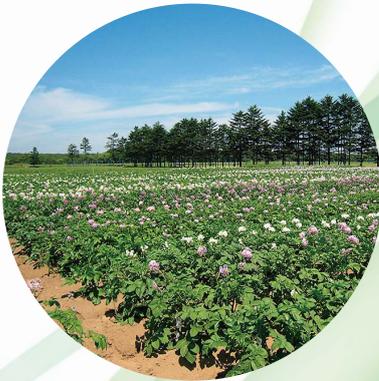


つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に



ホクレン農業総合研究所 ご案内

ホクレンからのお知らせ

誌面で!



動画で!



Webで!



LINEで!



営農に役立つ情報をいつでも手軽に

agriport ホクレンの営農情報
ホクレン agriport

営農支援センター・営農支援室

営農支援推進課

「生産者所得の向上」と「生産基盤の強化」に向け、営農に役立つ情報の発信や、労働力不足課題への対応、担い手生産者等を対象とした各種研修の開催に取り組んでいます。

- 労働力不足課題への対応
- 人材育成・技術向上
- 情報の収集と発信



営農情報誌「アプリポート」の発行



農業求人サイトの運営



担い手等を対象とした研修会の開催



産地間連携による労働力支援

営農技術課

生産現場の課題解決に向けて、施設園芸におけるスマート農業技術の実証試験や地域課題に対応した栽培技術の実証を行っています。

- スマート農業技術の実証(施設園芸)



環境制御ハウスによるミニトマトの栽培実証



大玉トマトの点滴栽培試験

- 地域課題に対応した栽培技術の実証



さつまいもの採苗・栽培実証

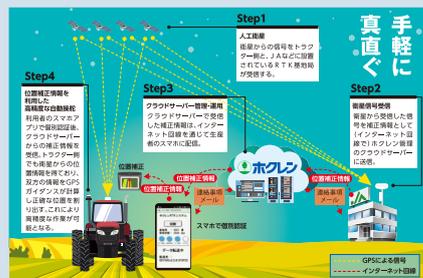


てん菜の減肥試験

スマート農業推進課

省力化や生産性の向上に期待のかかるスマート農業の普及に向け、システムの運営や技術の実証、情報提供および人材の育成を進めています。

- ホクレンRTKシステムの運営
- ホクレンGISの普及
- コネクテッドファームの取組
- スマート農業に関わる人材の育成



ホクレンRTKシステムの運営



ロボットトラクターのデモ走行



圃場情報とホクレンGISのイメージ



スマート農業に関する内部研修

訓子府実証農場

「人材育成」、「実証・展示」、「情報発信」を三本の柱とし、価値向上、コスト低減、生産性向上を実践的に提案することで、北海道農業の発展を目指します。

- 実証・展示



衛星データを活用した可変施肥の実証



飼養管理技術に関する実証・展示

営農支援室（北海道内各支所）

地域での課題やニーズを把握し、会内外との情報共有や各種実証試験の実施等を通じ、生産者の営農支援を行っています。

- 情報発信
- 各種実証試験



生姜の栽培法確立



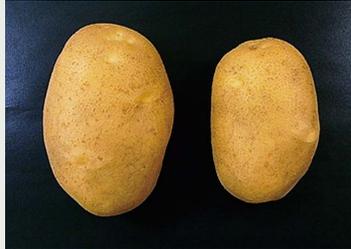
農業高校と連携した取り組み

作物生産研究部

畑作物水稲開発課

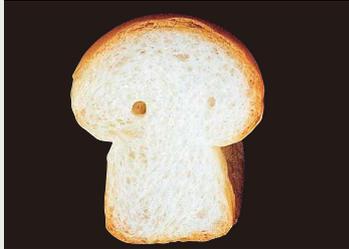
馬鈴しょ、春播き小麦、水稲の優良品種を開発するとともに、普及推進を技術面から支援しています。また、バイオ技術を活用した効率的な品種開発を進めています。

●馬鈴しょの品種開発



「コナヒメ」の塊茎

●春播き小麦の品種開発



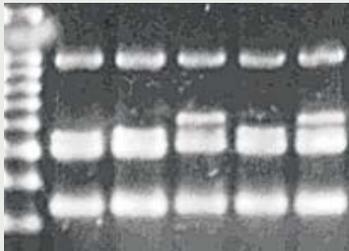
「春よ恋」使用のパン

●水稲の品種開発



水稲試験圃場

●DNAマーカー選抜



電気泳動

園芸作物開発課

野菜や花きの安定生産を目指し、生産性が高い品種の開発を行っています。また、省力化が可能な品種や消費者・ユーザーの要望に応じた野菜の品種開発を進めています。

●品種開発・栽培試験

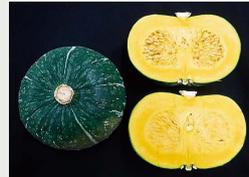
(人参、玉ねぎ、かぼちゃ、さつまいも、スイートコーン、トマト、ブロッコリー、スターチス・シヌアータ等)



省力化向け品種開発(かぼちゃ)



さつまいもの品種開発



りょうもい



カーゾン



スターラウンド

食品検査分析センター

食品流通研究課

北海道農畜産物の長期安定供給に向けた貯蔵・流通技術に関する研究、および販売推進等につながる品質評価に関する研究に取り組んでいます。

●農産物の貯蔵・流通技術に関する研究



輸送試験での市場着荷品の確認



さつまいもの貯蔵性調査

●農畜産物の品質評価に関する研究



おにぎりの官能評価



試験品の調理(フライ)

検査分析課

栄養成分、遺伝子検査を通じた北海道農畜産物の品質や、残留農薬、微生物検査等による安全性確認を行っています。また、各種検査結果のフィードバックにより産地・生産者の営農活動を支援しています。

●品質検査



品質検査



遺伝子検査

●安全性検査

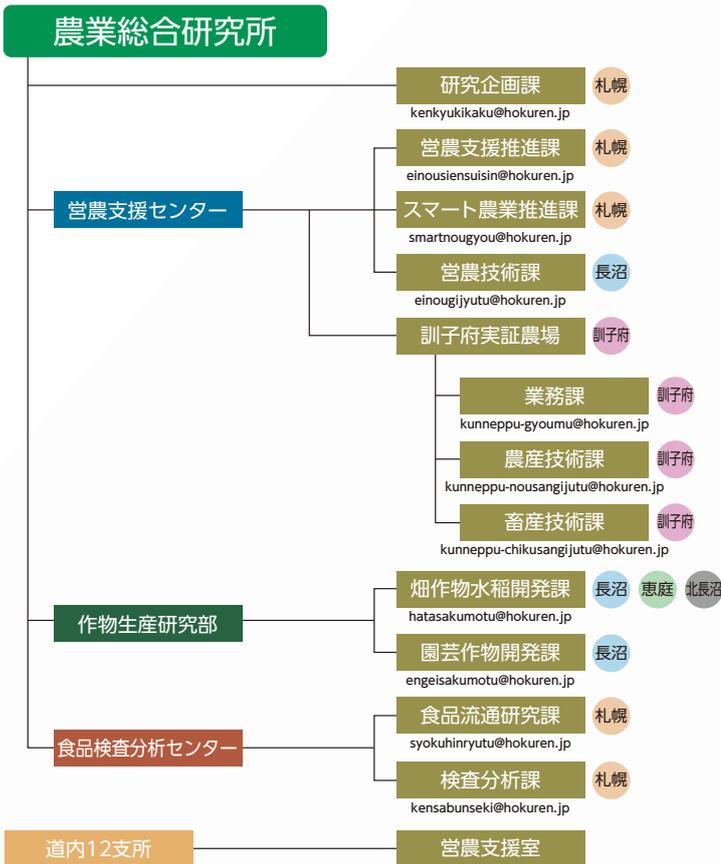


残留農薬検査



微生物検査

ホクレン農業総合研究所組織図・沿革



●沿革

- 昭和10年 北海道信用購買販売組合連合会野付牛薄荷工場内の研究室として発足
- 昭和56年 農業総合研究所に改称
- 昭和63年 長沼研究農場を開設し、畑作飼料科・園芸作物科を長沼に移転
- 平成5年 食品検査分析科を設立し、農産物の安全性に関する検査分析体制を整備
- 平成9年 恵庭研究農場を開設し、馬鈴しょの試験研究を移転
- 平成15年 食品検査分析センターを設立し、検査分析業務を強化
- 平成18年 食品検査分析センターに食品検査分析課、農薬検査分析課を新設
グリーンバイオ研究所を設立し、品種開発等に係る基礎研究業務を強化
- 平成20年 グリーンバイオ研究所を作物生産研究室に併合し、品種開発業務を強化
- 平成27年 宮農支援センター・宮農支援室を設立し、JAが生産者へ行う宮農に関する業務への支援体制を整備
食品研究室を流通加工研究課・食品開発研究課に再編し、農畜産物の高付加価値化に係る研究開発業務を強化
- 平成28年 「畜産技術実証センター」を酪農畜産事業本部から農業総合研究所に移管、「訓子府実証農場」に改称し、畜種に係る研究業務を強化
- 平成29年 食品研究部と食品検査分析センターを統合し、食品検査分析センターを「食品流通研究課」と「検査分析課」に再編
- 令和2年 宮農支援センターにスマート農業推進課を新設
- 令和3年 畑作物開発課を畑作物水稲開発課に改称

ネットワーク



農業総合研究所

- 所在地
〒060-0906
札幌市東区北6条東7丁目375番地
TEL.011-742-5433
FAX.011-742-9202

- 敷地面積 5,053㎡
- 主な施設
本館2,343㎡、
食品開発研究棟435㎡、
試験棟115㎡



長沼研究農場

- 所在地
〒069-1316
夕張郡長沼町東9線南2番地
TEL.0123-88-1990
FAX.0123-88-3200

- 敷地面積 30.6ha
- 主な施設
圃場20.8ha、研究棟1,405㎡、
作業棟・温室・貯蔵庫・パイプハウス他



恵庭馬鈴しょ育種農場

- 所在地
〒061-1364 恵庭市下島松829番地
TEL.0123-36-3356 FAX.0123-39-6156
- 敷地面積 13.1ha
- 主な施設
圃場7.9ha、研究棟642㎡、
作業棟・温室・貯蔵庫他



北長沼育種支援センター

- 所在地
〒069-1317 夕張郡長沼町東5線北15番地
TEL.0123-89-2046 FAX.0123-89-2641
- 敷地面積 6,556㎡
- 主な施設
研究棟686㎡、温室・倉庫等



訓子府実証農場

- 所在地
〒099-1421 常呂郡訓子府町字駒里184番地
TEL.0157-47-2191 FAX.0157-47-2287
- 敷地面積 241.3ha
- 主な施設
飼料畑・試験圃127.9ha、
事務所、研究棟、研修寮、牛舎他